

トリニダード・トバゴ (TT) 月間情勢報告
(2020年11月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

1. 概況

- コロナ禍に関し、当地刑務所での集団感染が発生。米国疾病予防管理センターは当国をレベル4に引き上げた。政府は、クリスマス・パーティの禁止、自粛を呼びかけ、感染防止に重点を置いている。
- 子供を含むベネズエラ不法移民を強制送還したことへ内外から批判がなされているが、政府はその正当性を主張し、米州機構などを批判。支援者からの送還差し止めの個別の訴訟が提起され、差し止めを認める判断もあるが、司法の判断は分かれている。
- 政府は、犯罪集団対策法の延長法案を提出したが、野党は犯罪対策に効果がないとして棄権し、5分の3の多数が取れずに否決された。政府は、同法の下での犯罪集団減少を強調していた。
- 宇都外務副大臣とブラウン外務大臣のビデオ会談が実施され、両国関係や国際場裏での協力等が協議された。秋の叙勲で当地の日本語普及に貢献したランキン・カズコ元日本語教師に、旭日単光章の叙勲が発表された。

2. 内政

(1) 新型コロナウイルス対策

- 6日付当地紙は、デヤルシン保健大臣は、海外からの自国民帰還が感染者を20%増加させたと述べたと報道。
- 7日、ローリー首相は、レストランでの収容能力50%までの店内飲食を許可、飲酒は不可、映画館内での飲食許可、バー内での飲酒禁止は継続、自国民帰還の受け入れ促進等の規制一部緩和を発表。
- 10日付当地紙は、最高警戒刑務所で受刑者18人の感染が確認され、受刑者240人が隔離検疫されたと報道。15日付当地紙は、検査を受けた受刑者から68人の感染が確認されたと報道。
- 19日、デヤルシン保健大臣は、保管が容易でWHOのCOVAXファシリティの一部であることから、当国はモデルナ・ワクチンが最適と述べたと報道。
- 21日、ローリー首相は、バー内での飲酒禁止を継続するが、営業補償のために1千万ドルの支援提供、政府機関等のクリスマス・パーティの禁止及び民間企業への自粛要請等を発表。
- 23日付当地紙は、警察は、規制違反の大規模パーティに踏み込み、250人

を逮捕した、政府は私有地内でもこのような大規模違反を取り締まるとの姿勢と報道。

● 24日付当地紙は、米国疾病予防管理センター（CDC）は、当国を含むカリブ5カ国をレベル4の感染リスクが非常に高いに変更したと報道。

● 11月末時点で、感染者は6,669人（内、死亡120人、回復5,771人）で、新規感染はやや減少傾向。

（2）その他の内政

● 3日付当地紙は、トリニダード島中南部では2日の豪雨により洪水が発生し、14の自治体が警戒態勢を取っていると報道。

● 11日付当地紙は、議会下院は、各委員会の委員を発表した、それぞれ与野党が同数となっていると報道。

● 16日付当地紙は、15日に12月6日の野党党首選の立候補受付があり、パサード＝ビセッサ現党首及びバラタ元貿易大臣の2人が立候補したと報道。

● 18日付当地紙は、トバゴ島政府議会は17日に解散され、来年1月に選挙が予定されていると報道。

● 21～23日付当地各紙は、20日の議会下院で、与党が提出した犯罪集団対策法期限延長法案は、野党が棄権したため、可決に必要な5分の3の多数が取れずに否決された、政府側はこの法律により犯罪集団が減少していると主張し、野党は殺人等の犯罪が減っていないと主張したと報道。

● 22日、当局はベネズエラからの幼児や未成年者を含む不法入国者27人を強制送還したことに、内外から人道上問題との批判が起きたが、政府は送還の正当性を強調し、子供の滞在を認め始めれば、人身売買等を誘発すると主張し、28日には更に160人のベネズエラ人を強制送還した。27人は帰還船舶の故障や悪天候で、再び当国に戻り、支援団体が送還の差し止め訴訟を個々に提起し、差し止めを認める判断も出されているが、司法の判断は分かれている。

● 23日付当地紙は、ヤング国家安全保障大臣は、警察と軍の協力により、人や物資の海上密輸が減少した、警察の海洋部隊設置により更に強化されると述べたと報道。

● 26日付当地紙は、ローリー首相は、米州機構（OAS）が不法入国者を助長しており、ベネズエラ政策で米国に同調しない当国を批判していると非難したと報道。26日付当地紙は、マドゥーロ・ベネズエラ大統領が当国との2国間協議を呼びかけたとアレアサ同国外務大臣が発表したと報道。

● 29日付当地紙は、アル＝ラウイ司法長官は、当国内の難民や庇護希求者の保護のための難民法の制定を検討すると述べたと報道。

3. 経済

● 2～3日付当地紙は、ペイトリオティック社によるペトロリン精油所の買収交渉条件案を政府が却下したことに関し、ロジェット石油関連労働者組合（ペイトリオティック社保有団体）委員長は、買収条件案には、政府が指摘する3点が含まれている、政府は十分に精査する時間がなかったのではないかとして政府に再考を促した、ローリー首相は評価委員会で買収案の再検討を実施し、30日までにその結果の報告を命じたと報道。

● 7日付当地紙は、ウェスト総務大臣は、ポートオブスペイン港の民営化については、内閣が任命する委員会で検討され、2週間以内に報告書が提出されると述べたと報道。

● 13日付当地紙は、上下水道局は、ポイント・リサス地区のデサルコット水道施設を補修のため16日から7日間停止する、その影響で南部の約40地域で計画断水を行うと発表したと報道。

● 14日付当地紙は、ギャツビー＝ドリー教育大臣は、政府の学費支援枠を400人から100人に削減し、これにより毎年1億ドルの歳出削減となると発表したと報道。

● 16日付当地紙は、トリニダード・トバゴ大学は、経営赤字が続いており、11あるキャンパスの内4つを年内に閉鎖すると発表したと報道。

● 17日付当地紙は、ローリー首相は16日の都市開発フォーラムで、状況悪化が続いている首都中心部の再生計画を発表した、昨年コンサルタントを雇って計画を作成し、閣議でも承認された、首都再生には民間資金の活用も必要である、いくつかの具体的提案を説明したと報道。

● 17日付当地紙は、当地BPは、経費削減策として今週100人の人員削減を行うが、16日まず40人強の削減を行ったと報道。

● 19日付当地紙は、カーン・エネルギー大臣は、この2年で天然ガス生産からのロイヤルティ支払いは、77億ドルに上ったと述べたと報道。

● 20日付当地紙は、第50回中南米エネルギー機関閣僚会合が19日にビデオ形式で実施され、カーン・エネルギー大臣が議長を務めた、会合ではコロナ禍後の経済復興の中でのエネルギー部門の役割及び各国での再生可能エネルギーの役割等を中心に協議されたと報道。

● 24日付当地紙は、計画・開発省国家オゾン局は、UNDPと連携の上、515.2万米ドルの冷凍及び空調部門改善プロジェクトの実施を開始したと報道。

● 27日付当地紙は、計画省及びユニセフは、国連の10万米ドルの支援で、当国が必要とされる人材開発計画を22年までに策定すると発表したと報道。

● 29日付当地紙は、EUは、当国の技術革新を支援する計画に800万ユーロの支援を実施したと報道。

4. 外交

- 1日、当地に事務局のあるカリブ諸国機構（ACS）の事務局長は、スーマー前事務局長（セントルシア出身）から、サボンへ新事務局長（パナマ出身）に交替した。
- 3日、令和2年秋の叙勲で、当国における日本語普及に尽力した功績で、ランキン・カズコ元西インド諸島大学セントオーガスティン校語学学習センター日本語教師に、旭日単光章の叙勲が発表された。
- 5日、宇都外務副大臣は、ブラウン外務大臣とのビデオ会談を行い、二国間関係、日カリコム関係、国際場裏での協力等を協議した。
- 6日、当館と当地JETプログラム同窓会の共催で、JETオープンフォーラムがオンライン形式で開催され、110人が出席し、過去の参加者や現在日本で活躍中の現役参加者等から体験談等が紹介された。
- 6日、当国外務省は、アガード西インド諸島大学セントオーガスティン校教授が国連事務総長から2023グローバル持続可能な開発報告書の起草委員の1人に選ばれたことへの祝意を発表。
- 7日付当地紙は、モーゼス前外務大臣は駐カナダ高等弁務官に任命された、同職に任命された3人目の閣僚経験者となると報道。
- 8日付当地紙は、ローリー首相は、バイデン次期米国大統領に祝辞を發出したと報道。
- 14日付当地紙は、UNHCRは、予算削減により、当国での登録難民申請者への資金支援を真に支援を必要とする人に限定し、個々のケースで判断すると発表したと報道。
- 17日、当地グアテマラ大使館は、11月末をもって同事務所を閉館する、12月以降は在パナマ同国大使館が当国を兼轄すると通知。
- 20日付当地紙は、新任の方適当地中国大使がウィークス大統領に信任状奉呈を終え、1面広告記事を掲載。
- 23日付当地紙は、ブラウン外務大臣は、ベネズエラ政府は、同領海内の石油備蓄タンカー（浮体式備蓄積出施設）の2度目の調査への承認を出していないと述べたと報道。
- 29日付当地紙は、モンデロ当地米大使は、当国を含む一部のカリコム加盟国は、ベネズエラ情勢につき中立を保つとしつつ、同国の人権侵害に沈黙していることは不可解等と述べたと報道。
- 30日、平山大使は、ローリー首相への表敬訪問を行い、両国関係や協力関係強化につき意見交換を実施した。会談にはブラウン外務大臣及びヤング国家安全保障大臣が同席した。

※これは、報道等公開情報をまとめたものであり、報道の真偽まで確かめたものではありません。